

# 北九州市 児童福祉施設等 第三者評価結果票

## 1 施設・事業所の概要

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| (1) 事業者名(法人名) | 北九州市               |
| (2) 事業所名      | 北九州市立 新門司保育所       |
| (3) 所在地       | 北九州市門司区吉志一丁目3 1番1号 |
| (4) 電話番号      | 093 - 481 - 3900   |

## 2 評価実施日

平成15年9月17日

## 3 評価実施者

北九州市(北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会)

## 4 評価結果

### 総合評価

保育所の周辺には、川、海、山、田畑など、自然に恵まれており、散歩を通しての自然との豊かな触れあいは、多くの発見や感動をもたらし、感性や想像力の育みへと発展されています。

健康管理については、嘱託医との連携が十分図られており、また各種マニュアル等も整備され、早期に適切な対応が取られています。給食については、独自の給食指導計画を基に、食を楽しむ工夫や食べることへの意欲を育てる取り組みが行われるとともに、保護者に対して栄養指導や給食だより等を通して、食事への関心を高める啓発が行われています。

施設面では、3、4歳児が保育室を共用しており、話し合いにより支障が無いよう配慮されていますが、ロッカーについては子どもたち人数分の準備が望まれます。また、3、4歳児の保育室全体的に明るさが増すような色彩についての配慮も望まれます。

子どもの受容や子ども同士の関係、性差や役割分業意識、子どもの人権などについては、保育所独自の人権カリキュラムが作成され、人を大切にする心を育てる保育が展開されており評価できます。また、保育の中に絵本の読み聞かせを多く取り入れられるとともに、親子に対しても計画的に絵本の貸し出しを行い、家庭での読み聞かせを奨励するなどの取り組みも評価できます。乳児保育では、個別の対応がきめ細かく行われており、クラス全体に落ち着きを感じられます。

校区の会議への出席、年長者施設や消防署への訪問、未就園児との交流、地域交流センターでの様々な体験など、地域とのかかわりが多岐にわたって行われており、保育所が地域にとって大事な存在として受け止められていることが理解できます。

安全管理や事故防止等については、マニュアルが整備され、職員にも周知が図られていますが、不審者侵入に対する実地訓練では設備面において反省点が見られたので改善を図る予定です。

## 評価対象ごとの評価（概要）

| 評価対象   | 評価結果  |
|--|---|
| <p><b>子どもの発達援助</b><br/>一人一人の子どもの状況に配慮した保育が展開されているか、保育にふさわしい環境が整っているかなどを評価したものです。</p> | <p>保育計画に基づき、一人一人の状況に応じた保育が展開されています。特に、子どもの家庭環境等も視野に入れた人権カリキュラムが用意され、人を大切にする心を育てる保育に重点が置かれています。</p> <p>健康管理への対応については、嘱託医との連携が十分取られるとともに、様々な場面を想定したマニュアルやチェックリストが整備され、各職員に配布して読みあわせを行うなど、周知徹底が図られていることは評価できます。</p> <p>給食については、独自の給食指導計画の基に、食事を楽しくするためのマナーの習得や、子どもたちが栽培した食材でクッキングをするなど、食を楽しむ工夫とともに、食べることへの意欲を育てる取り組みが行われています。また、保護者に対しては、給食試食会での栄養指導、レシピや給食室からのメッセージの配布など、家庭での食事への関心を高める啓発も行われ評価できます。</p> <p>周囲には豊かな自然があり、メダカ取りやカニ取り、落ち葉や木の実拾いなど、散歩で得たものを保育に取り入れ、飼育活動や造形活動を楽しんでいます。</p> <p>施設面では、3、4歳児が保育室を共用しており、話し合いにより支障が無いよう配慮されていますが、できればロッカーは子どもたちの所活動の拠りどころとなるものなので、人数分の準備が望まれます。また、3、4歳児の保育室全体的に明るさが増すような色彩についての配慮が望まれます。</p> <p>子どもの受容や子ども同士の関係、子供の人権についての取り組みは十分に行われています。また、身近な自然や社会とのかかわりでは、地域交流センターや老人ホーム、消防署などとの交流（社会体験）が積極的に実施されています。</p> <p>乳児保育では、個別の対応がきめ細かく行われており、クラス全体に落ち着きを感じられます。また、子どもが快適に過せるよう寝具や毛布などの消毒が一週間に一度実施され、玩具なども毎日消毒が行われています。</p> <p>当保育所の今年度のテーマは「聴く力」を育てるということで、保育の中に絵本の読み聞かせを多く取り入れるとともに、保育士自身が子どもの話を聞く姿勢、子どもに届く語り掛けを心がけており、評価できます。</p> |
| <p><b>子育て支援</b><br/>子育てに関する保育所と保</p>   | <p>日常的な保護者との情報交換は、0歳児は連絡ノート、1歳以上児はおたより帳、クラスノートで実施され、年2回のクラス懇談会</p>  |

|   |  |
|---|--|
| <p>護者との相互理解や、地域における子育て支援の取り組みなどを評価したものです。</p>   | <p>や保育参観等で相互理解が図られています。</p> <p>子育て支援では、家庭支援を必要とする子どもが多いことから、クラスノートや連絡帳、家庭訪問などを通して、保護者との連携が図られています。</p> <p>特別に援助を要する子どもについては、子ども総合センター職員を講師に招いてケース検討を行うなど、保育所独自の取り組みが行われています。</p> <p>園庭の開放や年5回の未就園児親子との交流、保育所行事への参加呼びかけ、育児相談の受け付けなど、子育て支援に積極的に取り組んでいます。</p>   |
| <p><b>地域住民や関係機関等との連携</b></p> <p>地域の最も身近な児童福祉施設としての役割を果たしているか、関係機関等との連携を図っているかなどを評価したものです。</p> | <p>地域の関係機関の情報については多方面から収集し、整理分類して玄関脇のコーナーに設置されています。</p> <p>校区の会議や地域交流センター会議に所長が出席するとともに、中学生を招待しての音楽演奏会や年長者交流での陶芸、卒園児や未就園児交流での夕涼み会など、地域の児童福祉施設として各種行事を通して地域との連携が積極的に図られていることは評価できます。また、近隣住民を夕涼み会や運動会等の行事に招待し、保育所に関する理解を得られるよう取り組みが行われています。近隣の小学校や他の保育所との交流は取り組みがなされておらず、今後が期待されます。</p> <p>実習生やボランティア等の受け入れは担当者が決められており、意義や方針に従い、事前・事後の対応が取られています。</p>   |
| <p><b>運営管理</b></p> <p>保育に関する基本方針等が策定されているか、職員研修などの取り組みがなされているかなど、組織としての運営管理を評価したものです。</p>     | <p>保育理念や基本方針は平易な言葉で明文化され、保護者等の関係者に対して保育所のしおりや掲示を通して周知が図られています。</p> <p>職員研修については年間計画が立てられ、それを基に職員が研修会等に参加しています。また、子ども総合センターの職員を講師に招き、継続観察を必要とする子どもについてのケース検討を行うなどの自主研修も実施されており、保育の質の向上への取り組みが評価できます。</p> <p>守秘義務については、プライバシーの保護や職員の倫理規程が作成され、全職員に周知されています。</p> <p>保育所だよりやクラスだより等については、「わかりやすさ」を心がけ、保護者への情報提供に努めています。</p> <p>安全管理や事故防止等についてのマニュアルが整備され、職員にも周知が図られています。不審者侵入に対する実地訓練をマニュアルに基づいて実施しましたが、設備面において反省点が見られたとのことで改善を図る予定です。</p> |